

福島県の肉用鶏農場で

高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認！ (家きん国内20例目)

【概要】

- ・福島県伊達市 肉用鶏 約1.7万羽
- ・簡易検査および遺伝子検査で陽性。

高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

＜今年は何年以上のペースで発生が続いています＞

※全国いずれの地域においても発生リスクがあります。

※小規模農場も例外ではありません！

＜野鳥・野生動物による侵入の防止＞

・鶏舎には2cm角以下の網目の防鳥ネットを設置し、間隙を塞ぎましょう。

また、破損が見つかったら、直ちに補修しましょう。

・防鳥対策と同様、間隙を塞ぎ、ネズミの侵入を防止しましょう。

・ネズミを見つけた場合、その侵入経路を見つけ、

捕獲装置の設置、殺鼠剤の使用により駆除しましょう。

・鶏舎周辺、農場敷地周縁及び農場内道路へ消石灰を散布しましょう。

・鶏舎の中に入ったら、すぐに扉を閉めましょう。

① 早期発見・早期通報

② 家きん飼養農場の 防鳥ネット の再度の確認、
人・車両の出入りの際の 飼養衛生管理の強化

③ 農場周辺の消石灰散布など 消毒の徹底 等による
農場へのウイルス侵入防止の徹底

鳥インフルエンザの情報を掲載した農林水産省ウェブサイト：<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018